

# 其養根

南犬飼中 学校だより  
「それ 根を養え」  
根を深く広く養えば、木は大きく育つ  
～第10号～ 令和元年12月23日発行  
壬生町立南犬飼中学校長 山口 幸雄



## A:南犬飼中生らしさを発揮した2学期!

78日間の長い2学期が間もなく終わろうとしています。皆さんにとってはどんな2学期だったでしょうか。



### ・輝光祭（自分の良さを発揮）

縦割りの総合学習では地域の指導ボランティアさんたちに教えていただきながら練習・準備をして当日は思う存分に自分らしさを発揮し、達成感や成就感を味わうことができました。

### ・ボランティア活動（積極的に地域へ）

今学期、本校生徒たちが参加したボランティア活動を紹介します。

- みぶっ子ドキドキサマーキャンプ (8/3.4)
- 夏祭り in 安塚 (8/3)
- ポケット夏まつり (8/23)
- 壬生ふるさとまつり翌朝清掃 (8/25)
- 第33回壬生町健康ふくしまつり (10/27)
- 北小学校PTAバザー (11/30)
- 第8回壬生町ゆうがおマラソン大会給水所 (12/1)
- ハートふるる2days (12/26.27予定)

※多方面から中学生が「力」として期待されています。また本町ではボランティアを希望する生徒全員に町内外を問わずどこのボランティア活動においてでも適用となるボランティア保険に町がお金を出して加入してくれています。

### ・大会等（体育・文化活動）での頑張り

東関東マーチングコンテスト出場、県新人大会では男子ソフトテニス部が準優勝。3学期に行われる県理科展の結果も楽しみです。昨年度は最優秀賞に本校から3点が選ばれました。



◇保護者の皆様には、PTA役員の皆様を始めとし犬中生のために各PTA活動に取り組んでいただき、誠にありがとうございました。特に「輝光祭」バザーへの商品の寄付と収集、10月26日当日の昼食販売など、事前準備の話合いも含めて、多大なご協力をいただきました。また定期テスト期間中の「交通立哨指導」「進路説明会」「学年懇談会」「三者面談」「授業参観」「子育て・親育ち講座」に参加協力いただきました。



また、地域の皆様におかれましても生徒の登校を毎日温かい目で見守っていただき誠にありがとうございました。引き続き、令和2年もどうぞよろしくお願ひします。

## B:夢と志のある人づくり講演会 (11/22)

壬生町教育委員会主催の『夢と志のある人づくり講演会』を開催しました。サッカーのワールドカップロシア大会(H30)やリオオリンピック(H28)で審判をされた相楽亨(さがらとおる:壬生町出身)様を講師に「ワールドカップサッカーと私」という演題で講演を聞かせていただきました。



### 【講座を聴いた生徒の感想から(抜粋)】

- 「夢は追いかけているうちに变形します」そう聞いて確かにと思いました。相楽先生は何度も何度も挫折を味わって、今の自分になっているとおっしゃっていました。そこで私は挫折をしないことよりも挫折した後、どう切り替えていくかが重要なのだと感じました。(2年女子)
- まだ夢も決まっていない自分にはとても心に響き、夢を持つ大切さが見えてきました。周りと比べるのではなく、自分で小さな目標を立て少しずつでもいいから目標を超えることが大切なんだと気づきました。夢をもって生きていきたいと思いました。(3年男子)

## C:避難訓練及び起震車体験 (11/25)

今回は実施日を生徒に知らせずに避難訓練を実施しました。これは予期せぬ時に地震や火災が起きてもあわてずに落ち着いて判断して無事に避難できる力をつけさせたいというねらいからです。避難指示から約5分で校庭に避難・人員



確認が終わりました。石橋消防本部の方からは「この学校規模からするとこのタイムは優秀な結果です」との講評をいただきました。その後クラスの代表が、県内に1台しかないという起震車で体験(震度5~7)を行いました。



### 【生徒の感想から(抜粋)】

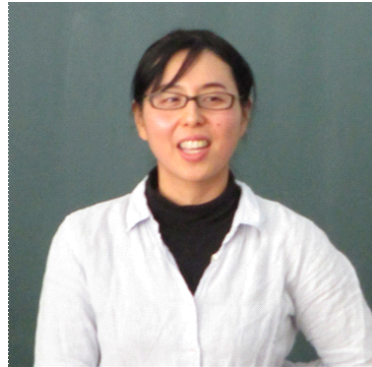
○自分は代表で起震車体験をした。最初震度5でそれでも強い揺れで震度7の時には普通に立っていられるのかと思うくらいの揺れで正直怖かった。もしこのくらいの揺れが起きたとしても焦らずに対処できるようにしたいです。(1年女子)

## D:「職業人との交流会」(11/29:第1学年)

第1学年では「職業人との交流会」を開催しました。これは「社会の様々な職業について視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度を養う」を目的とした企画で、壬生町の人材バンクから派遣された医療関係(君島歯科医院院長様)、スポーツ関係(栃木ブレックス担当様)、動物関係(アイリー動物医院院長様)、飲食関係(そば処みかど様)、公務員(おもちゃのまち交番所長様)、建築関係(赤羽根建設社長様)の方からお話を聞かせていただきました。お話を聞かせていただいた専門家の皆様、大変ありがとうございました。

講話の内容は以下の通りです。

- ・どのような仕事をしているのか
- ・仕事に就くまでの経緯
- ・選んだ理由やきっかけ
- ・仕事をしていて楽しかったこと、生きがいに感じたこと
- ・中学生に伝えたいこと



## E:県立高等学校 特色選抜入試について

県立高校の特色選抜入試は、2月6日、7日に行われます。特色選抜受検を希望する生徒は、各高校が示す「出願するための資格要件」を自分がどのように満たしているかを記述する「志願理由書」を提出します。

面接と作文(小論文)、調査書の書類審査によって合否が決定されます。結果は2月13日に出ますが、あくまで「合格内定」ということです。正式な発表は一般選抜と同じ3月11日に行われます。

2年生は1年後の受検になりますので、もし興味がある高校があれば、その高校が示す「資格要件」を一度読んでおくといよいでしょう。自分がこれからどんな中学校生活を送るべきか考えてみてください。



【資格条件の例】ある高等学校の例(抜粋)です。学校によって異なります。

○本校(志望する高校)の学習に適応できる十分な学力を身に付けており次の(1)、(2)のいずれかに該当する者

(1)中学校における特別活動など、あるいは校外での勤労生産・奉仕・社会活動などの分野で、自発的かつ長期的に活動し、個人もしくは集団のリーダーとして、その活動が極めて高く評価される実績を有しており、入学後も積極的にその活動を継続させる意思のある者。

(2)中学校での文化活動、スポーツ活動などにおいて、以下に示されるもの以上の成績あるいは実績を有していること。さらに入学後にその活動を生かし、本校の教育活動において積極的かつ継続的に活動する意思のある者。

- ・文化活動：県大会、コンクールで個人で3~4位以上に相当する成績を収めた者。または同等の成績を収めた団体の中心となって活躍した者。
- ・スポーツ活動：県大会で個人として6位以上の成績を収めた者。あるいは8位以上の成績を収めたチーム・団体の中心として活躍した者。または栃木県中体連優秀選手・有望選手の選出を受けている者。

----- きりとりせん -----

「其養根」をお読みいただきありがとうございます。ご意見やご感想、地域での中学生の様子などをお知らせください。

年 組 お名前